

戸籍の窓口

(敬称略)

結婚

高橋 孝志 ♥ 白鳥 範子 西 栄 会

おくやみ

蜂谷 四郎 (92)	6/11	神 社 町 会
齋藤 太郎 (82)	6/12	西 栄 会
岡田 達郎 (66)	6/14	北 新 得
原 朝子 (85)	6/15	平 和 会
工藤 キミ (97)	6/17	新 栄 会
坂田 秀夫 (73)	6/29	昭 和 会

善意のこころ

(敬称略)

家族が生前お世話になったお礼に

- 工藤光雪 (帯広市) 社会福祉協議会に5万円
- 指定寄付
- 阿部博幸 (10区) 福祉振興事業用に1万円
- 新得音楽鑑賞会 (森清一代表) 芸術鑑賞事業用として9万3千146円
- 匿名の方 教育振興事業用に20万円

町や町の施設に

- 役場婦人会 町内各施設にタオル142枚
- 下村農園 下村康博 (日高町) 屈足保育園児に稲の苗約500本
- 山本智恵子 (常磐会) 図書館に小説4冊

～有料広告を募集しています～

あなたのお店のコマースルをしてみませんか？このスペース(45cm×88cm・2枠)を広告用の枠として開放していますので、ぜひご利用ください。詳しくはお知らせしんとく7月号や、町ホームページ、または広報広聴係(640521)にご相談ください。掲載料は1枠1回2,500円です。※申し込みが2件を超える場合は、抽選となります。申請書の提出等ありますので、ご相談はお早めに！



注目の一冊

希望荘

宮部みゆき

詳しい情報などは町ホームページの図書館コーナーをご覧ください。

「希望荘」宮部ファン待望の14か月ぶりの現代ミステリー。特に人気の「杉村三郎シリーズ」の第四弾。本作品は、前作『ペテロの葬列』で、妻の不倫が原因で離婚をし、義父が経営する今多コンツェルンの仕事をも失った杉村三郎の「その後」を描きます。失意の杉村は私立探偵としていく決意をし、探偵事務所を開業。ある日、亡き父・武藤寛二が生前に残した「昔人を殺した」という告白の真偽を調査してほしいという依頼が舞い込む。依頼人の相沢幸司によれば、父は母の不倫による離婚後、息子と再会するまで30年の空白があった。果たして、武藤は人殺しだったのか。35年前の殺人事件の関係を調べていくと、昨年に起きた女性殺人事件を解決するカギが……!?

表題作の他に、四編を収録。



図書館だより

詳しい情報などは町ホームページの図書館コーナーをご覧ください。

新着図書

- 一般書
 - ・選挙ってなんだろう!? (高村正彦)
 - ・それでも母が大好きです (細川貂々)
 - ・18歳選挙権ガイドブック (川上和久)
 - ・医者からもらった薬がわかる本2016-2017 (福島第一原発廃炉図鑑)
 - ・無水鍋で焼くおいしいパン (開沼博)
 - ・おいしい雑草 (荻山和也)
 - ・悪母 (平谷けいこ)
- 児童書
 - ・知里幸恵物語 (金治直美)
 - ・天文キャラクター図鑑 (渡部潤二)
 - ・理科室の日曜日(村上しいこ)
 - ・ぼくだつてトカゲ(内田麟太郎)
 - ・はじめてのおとうさんはウルトラマン (みやにしたつや)



- ・そうめん (満留邦子)
- ・農家が教えるナスづくり (農文協)
- ・よりぬきカツオくん (長谷川町子)
- ・総選挙ホテル (桂 望美)
- ・裸の華 (桜木紫乃)
- ・遊園地に行こう! (真保裕一)
- ・ねこのおうち (柳 美里)

夏休み、苦手を得意に変えられる 夏期講習会受付中!(小・中・高)

講習会の詳細はお電話またはブログでご確認下さい。

受講料	
小学生	7,000円
中1・2	9,000円
中3	14,000円
高校生	15,000円

「博遊堂」で検索

本通南2丁目28-8

学習塾 博遊堂 tel:0156-67-7517

小・中・高・パソコン



宮城屋旅館に就職したきっかけは、町内で高校生がアルバイトするとすると、コンビニとかの接客が多いので、元々、わたしは人見知りして接客が苦手なので、どちらかというと掃除とか裏方の仕事に向いていると思っていました。そういつのもあって、町内の宿泊施設でベッドメイキングとかのアルバイトをしていました。高校3年生の時に、宮城屋旅館で短期アルバイトさせてもらって、職場環境やオー

もっとスキルアップしてお客様に喜んでもらいたい 西村祐里佳さん

今春、新得高校を卒業し、4月から宮城屋旅館で勤務している西村祐里佳さんに、お話しをお聞きしました。

●宮城屋旅館に就職したきっかけは？

町内で高校生がアルバイトするとすると、コンビニとかの接客が多いので、元々、わたしは人見知りして接客が苦手なので、どちらかというと掃除とか裏方の仕事に向いていると思っていました。そういつのもあって、町内の宿泊施設でベッドメイキングとかのアルバイトをしていました。高校3年生の時に、宮城屋旅館で短期アルバイトさせてもらって、職場環境やオー

CLOSE UP! クローズアップ!

ナーの人柄に惹かれて、高校を卒業したら、住み慣れた町内で働きたいと考えていたし、もし雇っていただけるなら、ここで働きたいなと思っていました。雇ってくれたオーナーに感謝しています。



「もっといろいろな部分でスキルアップしたい」と話す西村さん

●どんな仕事をしているのですか？

基本的には午前中は厨房の掃除などをし、午後からは調理をしています。小学生ぐらいから料理するのに興味があつて、一度、母親に頼んで食事を作らせてもらったらすごく楽しくて、それから料理をすることが好きになりました。今はいろいろな仕事に挑戦させてもらっていて、苦手な接客も徐々にではありますが、多少はこなせてきているかなと思います。でも、それは仕事の時だけで、プライベートでは、まだまだ人見知りが激しくてなかなかうまくいかないですね。(笑) 普段でも人とちゃんと接することができるようにになりたいですね。

●趣味・特技は何ですか？

本を読むのが好きです。本がないとダメなくらいです。(笑) 帯広の大きい本屋に行くとき時間を忘れて何時間でも居座っちゃってますよ。一緒に本屋に入った母が先に車に戻って待っていたりするので、車の運転が早く上手くなって、一人でも帯広に行けるようになります。

●これからの抱負を聞かせてください。

この旅館に来てくださっただお客様の満足度をあげ、また来たいと思ってもらえるように、もっと調理や掃除などを全体的にスキルアップをして、この旅館にとってプラスになるように頑張っていきたいと思っています。まずは、調理関係の資格を取得できるものは、なんでも取得したいですね。

大事にする方なので、それを見ていて、すごい人だなあというも感じてます。そういったことも含めて、自分ではまだできていないことばかりなので、こうないりたいと思える人が近くにいますので、見習って少しでも近づけるようになりたいです。

にしむら ゆりかさん
平成10年3月生まれ(18歳)
新得町出身

平成28年3月に新得高校を卒業。平成28年4月から宮城屋旅館で勤務

●これからの抱負を聞かせてください。

この旅館に来てくださっただお客様の満足度をあげ、また来たいと思ってもらえるように、もっと調理や掃除などを全体的にスキルアップをして、この旅館にとってプラスになるように頑張っていきたいと思っています。まずは、調理関係の資格を取得できるものは、なんでも取得したいですね。